

Narashino International Association



NIA SQUARE ニュースquare

第41号

1998年3月1日発行

（編集）

習志野市国際交流協会

特 集

幻のドイツ人捕虜オーケストラ

国際交流最前線

陽気なオージーがやってきた

World Watching

南フランス・プロバンスを訪ねて

会員紹介

こんにちは・コ・ン・ニ・チ・ハ

新・東西南北見聞録

イタリア文化に惹かれて

Information

‘98語学交流講座受講生募集

Review

“モンゴルの風”日本へ

Hot Line

ぐるーぶアミーゴスのこと

〈特集〉習志野にもあった外人墓地 =幻のドイツ捕虜オーケストラ=

文ノ星

昌幸

(N.I.A.会員)

京成実駅にも程近い住宅街の一角、現在の東習志野保育所の隅にこんな標識が立っているのをご存じだろうか。「捕虜収容所跡…ドイツ兵捕虜を収容するため、大正4年にの

べ300坪の収容所を新たに建設し…」。収容所？　ドイツ捕虜？　日本とドイツが戦争をしたことがあっただろうか？　時は今から83年前、大正4年にさかのぼる。



○習志野原の松林で故郷を思う（写真は全て習志野市教育委員会提供）

1914年オースト

大 戰 動 發

リアとセルビアの

間で起った紛争は

ヨーロッパ中を戦争の渦に巻き込んだ。

ロシアが同じスラヴ民族のセルビアを擁護して参戦、またオーストリアと同盟関係にあったドイツ・イタリアはオーストリア側に、これを受けてイギリス・フランスはロシア側に立ち次々と参戦していった。

日清・日露戦争を経て世界の列強の中に加わろうとしていた日本は、日英同盟を口実にこのヨーロッパ戦争に参戦したのだった。第一次世界大戦である。

日本軍は、中国のドイツ植民地青島を攻撃。77日間の攻防の末、青島要塞は陥落した。そして、降服したドイツ将兵約4,500名は、日本国内12ヶ所に設けられた捕虜収容所へ送られ、このうち東京浅草の本願寺に収容された548名が1915年に習志野原の一角に新設された収容所へと移されたのであった。

習志野にはこれより前、日露戦争

の時1万5千人余のロシア人捕虜が収容されたことがあるが、ドイツ人捕虜を収容するための収容所はこれとは別に、新たに建設されたものである。

『青島俘虜郵便必携』(Handbuch der Kriegsgefangenenpost Tsingtau)と題するドイツ側の記録は、所内の様子を次のように記している。



習志野収容所：1915年9月7日浅草収容所の移転によって開設され、1916年10月19日には福岡収容所の一部、1918年3月22日に福岡の将校、8月5日静岡の一部、8月8日に大分収容所からの捕虜が合流した。1918年7月16日の時点で将校40名を含むドイツ人546名とオーストリア人将校1名及びその従兵が赤十字によって確認されている。また、別の資料によると300名がオーストリア人で、その内100名がドイツ系、その他はハンガリー、ダルマチア、クロアチア、スロヴァキア人だったということだが、その後の合流によって総数は869名となっていた。収容所長の西郷寅太郎中佐は、西郷隆盛の長男であり、ドイツ留学の経験からドイツ人の心情をよく理解していた。毎月の体重測定リストが残っている。8千平方メートルの用地に8棟の兵舎と2



インターネットはNTTにおまかせ OCNダイヤルアクセス

●新規ご契約の費用

契約料	800円
工事費	3,000円
合計	3,800円

*工事費は標準料金です。工事内容により異なる場合があります。

●毎月のご利用料金

基本額(月額)	月15時間まで	2,300円
加算額	15時間を超えるご利用時間分	9円/1分

*月の途中でご利用を開始された場合でも基本額は必要となります。
*別途アクセスポイントまでの通話料が必要です。
(0474)-72-2000 (午前9時～午後4時)
NTT習志野営業所
(土・日・祝日は休業とさせていただきます)

棟の将校バラックがあり、東京から面会がよくあった。鉄条網に囲まれた敷地全体は9万5千平方メートル。テニスコート3、体操場2、ドイツ式ハンドボール場・サッカー場・円形小音楽堂・製パン所・炊事所・屠殺場各1、各種作業場・小屋・浴室多数、石けんは自家製だった。劇団、合唱団、大編成のオーケストラがあり、楽器の一部は製作した。捕虜の不満は、他の収容所と同じように食事の不足・郵便物のトラブル・狭隘なバラック・個室の欠乏などだったが、1919年秋には第一陣が解放され、残る人たちも祖国

へ向け同年12月25日出発、27日神戸港に到着。20人が残留して後片づけをした。



交流の息吹・徳島の場合 顧みられることのないこれら第一次大戦

におけるドイツ人捕虜であるが、全国12カ所の収容所の内、徳島県鳴門市に設置された板東収容所のことは“ベートーヴェン第九交響曲本邦初演の地”というエピソードと共によく知られている。板東収容所には約1,000名のドイツ人捕虜が収容されていたが、比較的自由が与えられ地元民と交流の機会もあった。

ある者は近隣の農家にドイツ式の酪農を教え、チーズ、ソーセージ、パン、ドイツ菓子などの製法を伝えた。ある者は地元中学生にドイツ体操を、またある者は土木技術を伝え、この時設計した石橋や牧舎は未だに堅牢を誇っているという。初めは捕虜を恐れて近付かなかった地元民も彼らの先進技術に目を見張り、やがて交流を深めていったらしい。収容所内でも出版や新聞発行、捕

救急指定 労災指定 医療法人 津田沼中央病院

〒275 千葉県習志野市谷津1丁目9番17号 ☎0474(76)5111(代表)

— 創立 昭和54年12月15日 病床数 278床 —

診療科目：内科・外科・整形外科・脳神経外科・小児科・人工透析科
リハビリテーション科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科
肛門科・形成外科・リウマチ科・神経内科・人間ドック

診療時間：月・水・金 午前9:00～午後1:00 午後2:00～7:00
火・木・土 午前9:00～午後1:00 午後2:00～5:30
休診日：日曜日・祭日（但し、急患は除く）

●併設 津田沼老人訪問看護ステーション ☎0474(73)3565

●関連施設 東習志野訪問看護ステーション ☎0474(77)9995

●透析センター

虜仲間を講師にした勉強会などが活発になり、中でもオーケストラの活動は人気が高かった。地元では、これら捕虜の文化活動を公開する催しが企画され、寺などを会場に多勢の市民、見物人で賑わったという。第九交響曲初演というのもこの折のことであったらしい。所内で印刷された演奏会プログラムが現存し、確かにそこで「ベートーヴェン・第九」が演奏されたことを裏付けている。このオーケストラの指揮者パウル・エンゲル少尉は、徳島で音楽教室を開くことが特に許されていた。NHKテレビ朝の連続ドラマ「なっちゃんの写真館」(1980年放送)では主人公の住む家・立木写真館へヴァイオリンを抱えた少尉が教授にやってくる場面が度々登場したが、この時の教え子も多数現存していた。また、鳴門市はこれが縁となってドイツ・リューネブルク市と姉妹都市提携し、市民オーケストラによる「第九」の日独交歓演奏、収容所跡地へのドイツ館建設と資料の保存などに取り組んでいる。

ドイツ人が残したもの

加わった日本は、軍国主義への道をひた走っていく。1936年ナチス・ドイツと日本は同盟を結び、再び世界大戦に突入する。日本軍の捕虜虐待、アウシュヴィッツ、原爆投下、シベリア抑留……もはや、武士道も騎士道も過去の遺物となっていた。日本とドイツが、その後どのような道を歩んで今日の繁栄に至ったのかを振り返るのは、別の機会に譲ることにして、私はかつて日本の片田舎でドイツ人捕虜と一般市民との間で交わされた小さなカルチャー・ショックを発掘してみたいのである。習志野収容所では、板東のような交流は行われなかつたのであろうか？

習志野にもオーケストラがあったことは、先の資料から窺われる。更に「収容末期ニ於テハ時々所内ニ於テ俘虜音楽会



●建物の中にピアノとコントラバスが

Slow and Steady 学研の英会話

学研だからできる月謝制！予約不要の少人数クラス制！(年間コース)

充実の1レッスン90分！

実用英会話

経験豊富な講師陣

- まったく始めての方クラス
- 高校生・学生クラス
- 一般成人クラス
- 熟年クラス

3歳になつたら
子ども英会話

外国人の先生と日本人の先生がペアで楽しくレッスン

- 幼児コース
- 小学生・中学生コース
- 中学英語準備コース
- 帰国生コース

△入会月の受講料100%OFF!
(3月25日まで各校先着15名様限り)

△体験・見学随時無料受付中

学研 GEM 国際学院 ジェム INTERNATIONAL ACADEMY

津田沼校：0474-76-3939

〒274 船橋市前原西2-14-11 安田ビル10階

及演劇等ヲ許可セリ」という日本側の記録もあり、また板東にいたパウル・クライは「どこにも小さな樂團はあったらしい。でもオーケストラがあったのは、久留米と青野ヶ原、習志野くらいだったと聞いている」と、証言を残している。また、中立国代表として各収容所の施設を視察した駐日アメリカ大使館三等書記官サムナー・ウェルズが習志野で「シュツットガルト出身の元音楽指揮者に指導された60人の男声合唱団」のプロ級の演奏を聴き、驚いたという記録もある。また、習志野の捕虜劇団はイプセンの『幽霊』を上演し、捕虜たちの人気を博していたという。更に、捕虜展覧会も許可され、絵画や木工、蒸気機関やモートル、家や船の模型を展示し、来場者でにぎわったという話もある。

いったい、習志野捕虜オーケストラはどんな曲を演奏していたのだろうか。初めてオーケストラを聞いた習志野の人々の印象はどうだったのだろうか？ 故郷を遠く離れた草深い習志野原の一隅で、囚われの身となった彼らドイツ人捕虜はどんな思いで演奏したのだろうか？ それらを物語る史料は残念ながら今となっては残されていないようである。

忘られた歴史

こうして、習志野収容所をめぐる私の證素は確たる証拠をつかめぬまま頓挫してしまった。だが、今日収容所跡に立って、習志野高校、文教センター、区画整理による住宅群など、昔ここにそのような歴史が刻まれたとは到底思えないほどの変貌ぶりを見れば無理もないことであろう。しかし、一つだけ彼らドイツ人捕虜の痕跡が、かつての習志野原に残されている。現在の船橋市習志野二丁目にある船橋市営霊園(旧騎兵墓地)には、帰国を待たず習志野収容所で病没したドイツ人捕虜の墓標がひっそりと建っている。

当時、「スペイン風邪」と呼ばれたインフルエンザが猛威をふるった。ドイツ側のある記録は次のように述べ、西郷所長までもがこの「スペイン風邪」で命を落したことを伝えている。「所長は捕虜たちに新年の祝辞を述べ、間もなく故郷に帰還できることを祈るために医師の忠告を聞かず高熱をおして乗馬し、その直後に斃れたのであった。一人でも多くの捕虜を無事ドイツへ帰してやるために、不眠不休で「スペイン風邪」という見えざる敵と戦ったあげくの死であり、30名のドイツ人捕虜も残念なことに習志野の土となったのだった。そして、このような歴史が習志野原に刻まれたことは今や忘却の彼方に消え去り、外人墓地には蕭々と風が吹いているばかりなのである。

BOOKS YAMATOYA 大和屋書店

習志野市大久保3-11-19

TEL. 0474-72-0552

FAX. 0474-75-6711

昨年10月、習志野商工会議所が創立10周年記念事業として実施した海外経済視察に随員として参加した。目的は商工会議所誕生(1599年)の地であるフランスのマルセイユ商議所やナポレオン・ボナパルトによって設立された由緒あるパリ商議所を訪ね、その活動や組織運営を学ぶことについていた。視察報告は別稿に譲ることとして、ここでは観光で訪れた南仏・プロバンスの一日について触れてみたい。

「ミストラル」の手荒い歓迎

南仏といえば、地中海に面したコートダジュール(紺碧海岸)のリゾート地がよく知られているが、イギリス人作家ピーター・メイルが、陽光溢れるプロバンスに移り住んだ日常体験を「南仏プロバンスの12か月」で紹介してから、ガイドブック代わりに抱えて内陸部を訪れる人も多くなったようだ。私が最初に訪れたモナコでは、10月も半ばというのに暖かく、白い小石のビーチは海水浴を楽しむたくさんの人々で賑わっていた。そして、文字どおりの紺碧の海は、飛行機での長旅の疲れや昨夜カジノで少しばかり負けたこともスッカリ忘れさせてくれた。

ところが、翌日は様子が一変。次の目的地プロバンスに向かう我々を待っていたのは、この冬一番という「ミストラル」。季節の変わり目や冬季に吹く南仏特有の嵐のことをそう呼ぶのだが、晴れた日に突然台風のような北風(時速100kmに達す

こともあるそうな)が吹き荒れ、数時間でピタリと止んでしまう。アルプス山系の冷たい空気がローヌ川の渓谷に沿っ



て地中海に流れ込む際に発生するらしいが、これによって気温も數度下がるのだ。時期こそ違うが、我々の想像していたラベンダーやミントなどのハーブ畑、セザンヌやゴッホが愛したのどかな南仏の田園風景の広がりは見事に裏切られ、手荒い北風・ミストラルと糸杉やボプラといった防風林のなんとも凄まじい対決に迎えられた。

セザンヌのアトリエで…

プロバンスの都として栄えた水と芸術の町、エクス・アン・プロバンスに到着する頃には、ミストラルもすっかり止んでいた。古い町並みが多く残っているフランスの中でも、プロバンスには中世の町並みとともに古代ローマ時代の遺跡もまた豊富に残されている。ここエクスにも大司教座やプロバンス伯爵の宮殿が置かれた当時の榮華の香りが漂っている。



○セザンヌ生涯のテーマ
「サン・ピエール・トール山」

通りには小粋なカフェやレストランのテーブルが出て賑わい、マルシェ(市場)の活気が町を包んでいた。

さて、エクスといえば「セザンヌ」。自分が生まれ育ったこの町をモチーフに、その色彩感覚とダイナミックなタッチで近代絵画の基礎を築いたともいえるセザンヌゆかりの史跡が数多くある。市内には生家が、郊外には彼がこよなく愛し、生涯のテーマとしたあのサン・ピエール・トール山がある。アトリエはミラボー通りからさほど遠くない丘の中腹の道路沿いにあり、セザンヌ自身が設計したものだ。足を踏み入れると窓の明かりだけなので少々薄暗いが、主が亡くなったときのままの状態で保存されていた。あの椅子が、テーブルが……腐りかけた玉葱までも……美術番組や雑誌で見覚えのあるアトリエの光景だ。セザンヌは「瞬間の印象より、持続する実態を捕らえようとした」とガイドの説明にあったが、徹底した色彩感覚の道で光や空間さえも他の物象と同様に色として感じ取っていく理由、平凡な画題を徹底して描き続ける理由が分かったような気がした。

(やまだ・ひろし/習志野商工会議所総務課長)



○世界最大規模を誇る「パリ商工会議所」

IEC国際交流センター

英会話スクール

当スクールは、英語教師を米国、カナダから招請しています。
先生方を貴方の御家庭や友人に紹介し、日常生活からの国際化にお役立て下さい。

京成津田沼駅クレストホテル前
☎51-0104

あらゆる旅を
トータルにプロデュース

For Your Travelife



JTB船橋支店

個人・グループ国内旅行

0474-23-3011

JTB津田沼支店

個人・グループ国内旅行

0474-76-9264

船橋支店 日曜・祝日休業
船橋市本町3-1-1
津田沼支店 火曜休業
習志野市津田沼1-2-1

個人・グループ海外旅行

0474-23-6655

個人・海外団体旅行

0474-23-3171

(午前10時から午後6時)
まで営業いたします。

日本交通公社

習志野で七回目のコンサート

昨年10月24日、習志野市民会館に於いて第七次「モンゴル民族音楽コンサート」が開催されました。(写真右)今回も習志野市民の皆さまを中心に260人余という大勢の人々が集まりました。「モンゴル民族音楽コンサート」は、6年前この習志野の地で産声をあげました。以来毎年開催し、今年で七回目を迎えてまさに感無量「よく続いてきたなあ」という思いがします。公演の内容は毎回少しずつ変わっていますが、基本の馬頭琴、ホーミー、そして歌は変わりません。これに踊りやヨーチン(洋琴)が、その時々によって加わります。出演者は、全員がモンゴル国立民族音楽舞踊アンサンブルに所属している一流の芸術家ばかりです。

毎年秋に開催してきたこのコンサートは、その企画、取り組み、運営の一切がボランティアによって行われています。ボランティアは、それぞれ自主的に運営委員となって自分のできる範囲で活動していますが、共通するのは皆モンゴルに行ったことがあるということだけです。



●昨年来日した皆さん



コンサートで広がる交流

このコンサートは、口コミを聞いて参加してくれる方や何度も参加してくれる方がたくさんいますが、コンサートを一つのきっかけとして様々な形の交流へと広がりつつあります。実行委員として参加してくれる方が増えているのも、その一つだと思います。また、モンゴルからの留学生も時々コンサートを聴きに来てくれます。今年のコンサートには、藤崎に住み東邦大学でコンピュータを勉強しているデルケルジャオさん一家が来てくださいました。コンサート終了後、出演者の皆さんと一緒に歓談を楽しんだデルケルジャオさんは、子供の頃「ゲル」(移動式住居＝民族テント)で遊牧民生活を送っていたそうです。そして、高校で勉強するため都会に出て、モンゴル教育大学の先生になって日本に留学することを決意しました。「民族音楽を聞くと、自分はモンゴル人だということを強く感じる」と、感想を話してくれました。

なぜコンサートを開いてきたか

6年前、モンゴルはどちらかというと日本人にとってなじみの薄い国でしたが、国家そのものも変化と混乱の最中にありました。そうした時期、私たちは観光

と交流を兼ねてモンゴルを訪ねました。そして、モンゴルの素晴らしい自然を初めて知ると同時に、子供たちの生活環境の困難さを垣間見ました。私たちは、この旅をきっかけにモンゴルと日本の市民がお互いに知り合い、触れ合える場、そんな草の根交流ができる場をつくっていきたいと考えました。普通の市民が無理なく、気負わず、息長く続けられる交流の場ができれば、それがモンゴルの人々や子供たちへ手を差し伸べることにつながるのではないかと考えました。コンサートを商業ベースとせず、公演を維持するための最低限の料金で開催してきたのもそうした理由からです。また、小・中学校でのコンサートは、可能な限り無料で行っています。

この他にも、習志野モンゴル交流協会は夏のモンゴル体験旅行に取り組んでいますし、上部団体として東京のモンゴル交流協会「ナイラムダル」では、モンゴル語講座を開設しています。そこでは、モンゴル留学の相談にも応じてくれます。

さらに、子供たちの学用品や生活用品の援助、森林火災へのカンパなども実施し、今は火災防止パトロールに必要なモーター・バラグライダーを援助するためのカンパ活動に取り組むなどモンゴルとの交流事業が活発に行われています。

(かも・てつとし/習志野モンゴル交流協会会长)

B BM

—OA&オフィス家具—

文雅堂BM 株式会社

本店(京成津田沼駅前) 習志野営業所(津沼台)
TEL 52-3232 FAX 51-5291 TEL 74-1471 FAX 76-0454

中国語会話学習会

月4回 Aコース:水曜 Bコース:土曜 午後1:00
～3:00/定員12名・月会費3,500円のみ

会場 欧藤日中文化交流学院(京成大久保駅徒歩2分)
習志野市本大久保5-4-9-302 ユースパイン
指導 欧陽 一山(欧藤日中文化交流学院理事長)

お申し込み TEL. 0474-76-5813 吴まで
欧藤日中文化交流学院・習志野市日中友好協会

ユニバーサル・コミュニケーション

私たちは、イタリア好きの仲間同士で「ユニバーサル・コミュニケーション」という会を結成し、年に数回のイタリア旅行を楽しんでいます。「会員」は日本人に限らず、イタリアにも日本にも興味を持つ大勢の仲間たちです。そして、イタリアでは観光やイベントを通じてコミュニケーションを図り、国内ではハイキング・ピクニック・キャンプ・サッカー・ゲームなど、日伊双方の文化を取り入れた催しを行っています。また、イタリアから日本を訪れる旅行者やビジネスマン、留学生が滞在できる場所を用意し、より親近感が持てる交流を目指しています。

イタリアへの旅

昨年5月に行ったときは、料理と語学の修得に重点を置いてみました。目的地はローマの北約100km、聖地アッシジに近く古代の面影を残す小さな街トーディ(Todi)。近代的なビルは全く無く、美しい町並みや広場の面影は中世そのままです。石畳の坂道から車を消し去り、人々の衣服を昔にすり替えたらまさにタイムスリップ。厚い城壁の中には、かつての衛兵に代わって今は市民が普通に生活しています。ここで10日間滞在し、イタリアの家庭を訪問させていただいたり、名所を案内してもらったり、人々と一緒にお祭りに参加したりしました。そして、メインテーマの料理作りと語学レッスンに皆の期待が高まります。



○トーディの農業博物館に迎えられて



一夜明けて

5月のイタリアは一番良い季節。のんびりと10時に朝食を終え、古い農家の広い庭にテーブルと椅子を持ち出してイタリア語の勉強が始まりました。ここで覚えたイタリア語は、すぐに活かせるので皆とても熱心です。でも、勉強に加わらず、ぽかぽか陽気の中、オリーブの木の下で朝からビールを飲んでいる人も…。午後になると各地からイタリア人の「会員」がやってきて早速「コンニチハ」、そして農業博物館へ。ここウンブリア地方で古代ローマ時代から行われている農業の様子を知ることができる博物館です。見学を終えると館長の老夫婦が住む母屋へ通され、館長夫妻と孫から振舞われた自家製ワイン

は、夫婦が愛情いっぱいに育てた葡萄の香がしました。裏庭には七面鳥のつがいが放たれ、雄が羽を大きく広げている風景はのどかで最高です。その翌日は、レッスンを終えるとパニーニ・果物・ワインを持って近くの湖へピクニック

に出掛けました。

お帰りなさいの声に迎えられ

三日目は、歴史の宝石を散りばめたような街アッシジで食料品店を営むマリオさんを訪ねました。マリオさんは、私たちの姿を見るなり「やあ、お帰り! 待ってたよ」と、飛び出してくださいました。店の前に椅子を並べ、たちまち屋外パーティーの始まり…。マリオさんが店から持ち出してくれる冷えたスパークリング・ワインのボトルを次々と空けていました。つまみはトリュフたっぷりのブルスケッタ、生ハム、猪肉ソーセージ、各種チーズなどなど食料品店ならではのもの。いつの間にか近所の人たちも集まってきたました。気さくで親切な地元の人々、おい



○ピノキオの木馬を作るおじいさん

しい食べ物とワイン、楽しい仲間、遺跡の街に漂っているほろ酔いの私たち…。皆いい顔してたんですね。

自分の田舎にいるみたい

シェフのアレッサンドロ先生をお迎えしての料理教室は、ウンブリア地方独特的のパスタや肉料理をはじめ7品ほど作ってみました。試食しての感想は、とてもおいしくて皆の料理の腕前にも改めて感心していました。5月とはいって、イタリアの夜はまだ冷え込みます。ホテルのサロンでは、大きな暖炉の前でトリュフのリキュールを飲みながらイタリア人とコミュニケーションにふける仲間たちの姿が見られました。ミラノから駆けつけたマリアンジェラは、私にとってまるで田舎の Mamma みたいな存在。いつも世話を焼いてくれるのだけれど、いつまでたっても私を子ども扱いするんで



○アッシジの食料店主マリオさん

す。今回も「モタモタするんじゃないの!」と、皆の前でお尻を叩かれてしましました。

お祭り騒ぎ

アッシジの北60km、グッピオでイタリア有数の祭り「コルサ・ディ・チェーリ」を見ることが今回の旅のハイライトです。日本では別名「ろうそく祭り」と呼ばれていますが、名前からくる静かなイメージとは反対に非常にエネルギーッシュな祭典です。青、黄、黒の中世の衣装に身を包んだ三団が、ろうそくをかたどった大きな神輿をそれぞれ担いで街中を突っ走り、山の頂上の教会まで駆け上ります。

衣装の色は、農業、商業、そして街の守護神を象徴しているそうです。過去二回の世界大戦時だけを除いて紀元前から行われているこの祭りの時期になると街は活気つき、国内外から集まる見物客にも地元のワインやご馳走が振舞われます。私も早速子豚の丸焼きを切り分けてもらい、歩きながらワインと一緒に舌鼓。出店で黄色のスカーフと赤い帯を買って襟と腰に巻きました。そこへ「神輿が来るぞー」と大歓声。ソレッと飛び出すとドドドドドーと巨大な神輿が襲いかかってきました。ハッと気がつくと、バッグとカメラを首からぶら下げたまま呆然と立っていました。髪はボサボサ、シャツ

はヨレヨレ、腕には真っ赤なアザが。皆さん、神輿に近寄ってはいけません。これは遠くで見るべきです。祭りのクライマックスは、三台の神輿が教会を目指して上ってくる山の頂上での眺め。その迫力は想像に絶し…是非ご自身の目で確かめることをお勧めします。街には翌朝まで元気な歌声が響いていました。

また会いましょう

楽しい日々はアッという間に過ぎ去り、明日は日本へ帰らなければならない日、「さよなら」ではなく「また会いましょうパーティー」が開かれました。「ユニバーサル・コミュニケーション」発起人の一人ミカエレも駆けつけてくれ、日本の料理やお酒を前に嬉しそうでした。彼は、かつて慶應大学で2年間学び、その後ボローニャの大学院で博士となって日本企業に就職した大の日本びいきの青年です。ここトーディで新しく知り合った人たちともすっかり仲よくなり、山のようなご馳走を持ってパーティーに加わってくれました。イタリアの片田舎では箸の使い方を知る人すら殆どなく、遠いアジアの一国日本に大変興味を持っています。それにしても、双方の言葉を理解する人はお互いにホンのわずか。なのによく尽きることなくいろいろな話をしました。楽しいから理解しあう努力も苦にならないのでしょうか。何より外国を訪れた時、人々を外から眺めるだけではなく一步彼らの生活の中に入り、心を触れ合わせ、そこで文化に溶け込むことがお互いの理解を深めるのではないでしょうか。私たちはそんなことを考えながら、大好きなイタリアを今度はいつ訪れるか思案していました。GRAZIE!

(えばら・えみ/N.I.A.会員)
ユニバーサル・コミュニケーション事務局
☎ (0474)68-0921

アッシジで大震災発生

江原さんの帰国後、昨年9月にイタリア中部は大規模な地震に襲われました。アッシジでは今なお余震が続き、聖フランチェスコ聖堂など歴史的建造物が崩壊するなかで先頃ローマ法王が現地を訪れ、仮設住宅に避難中の約10万人の市民を慰問しました。(編集部)



●古い農家を改造した宿。暖炉の前でくつろぐ江原さん

国際交流最前線／日豪交流プロジェクト受入報告記

富田 祐輔
(N.I.A.会員)

カラオケ大好き

「陽気なオージーがやってきた」



18歳から30歳までの若者で構成される『習志野中央ローターアクトクラブ』(Rotar Act Club=以下“RAC”と略)では、昨年10月4日から12日までの9日間、二人のオージーをホストしました。オージーとはオーストラリア人のことです。自分と同世代の友だちが海外にできる… RACはそんなプログラム「日豪相互訪問プロジェクト」を毎年実施しており、9月から10月にかけての3週間、千葉県内14地区のRACが共同してオーストラリアのRACメンバーを受け入れています。今回の来日メンバーは、千葉県地区全体で10名。習志野中央RACは、マーバーンRAC会長のルイーズさん(女性)とワングラッタRAC会長のシェーン君(男性)をお引き受けすることになりました。ルイーズは、陽気でお調子者。27歳の保母さんです。シェーンは、見た目は恐いけどシャイで気のいい26歳。仕事は看護士でした。二人とも身長190cm位の長身で迫力があるけれど、心はすごく暖かくて、いつも元気で、毎晩のようにカラオケにつき合わされました。

メンバーの家にそれぞれホームステイし、日中は皆が企画したスケジュールと一緒に過ごしました。では、その様子を紹介しましょう。

10/4~5 千葉県地区RAC全体で1泊2日の富士山旅行をしました。

10/6 ルイーズのリクエストを受け、お茶の作法を市内の先生に教えてもらいました。分かりやすく親切で細やかな説明にルイーズは大喜び。

10/7 谷津千潟の見学と市長表敬訪問。消防署ではしご車に乗せてもらい、童心にかえっていました。次にサッポロビール工場を見学し、「ららぽーと」のライオンでウェルカム・パーティー。ビール好きのシェーンにとってはたまらない企画でしたが、ルイーズはビールが苦手でワインのみ。自分のことを「Expensive drinker、おカネのかかるサケノミ」と言ってました。

10/8 東京見学。国会議事堂では、文部大臣が二人に会ってくれました。夜は、六本木のオージー・カフェへ。

10/9 阿武松部屋の朝稽古を見学。厳しい練習を見た二人は、口をアングリ。かなりカルチャーショックを受けた様子でした。そして、幕張新都心を見学。

10/10 香澄公園でバーベキュー。ポカポカ陽気でのんびり。夜は、メンバー宅の庭で星空を見ながら野外パーティー。他のRACからもオージー・メンバーが合流し、飲んで騒いで盛り上がりは最高潮。

10/11 千葉地区のさよならパーティー。

習志野の二人は、最後にカラオケで覚えたキンキキッズの曲を熱唱。

10/12 空港見送り。メンバー全員言葉をなくして、ただただ抱き合って別れるしかありませんでした。陽気な二人も言葉が少なくなつて、それがまた寂しくなる。一緒にいる時間が長かったからなおさら…。慌ただしい日々だったけれど、楽しかった理由は二人が外国人だからじゃなくて、いい人たちだからなんだ、と感じました。



さて、RACでは今回のような受入事業だけでなく、派遣事業も行っています。毎年春4~5月の3週間、今度はオーストラリアのRACメンバーの家に日本のメンバーがホームステイするプログラムです。現在、習志野中央RACのメンバーは、25名(男11/女14)います。市内を中心に学生からOL、サラリーマン、自営業、公務員など、さまざまな分野の個性豊かなメンバーたちです。活動内容は、国際交流のほかにも旅行、スポーツ、バザー、祭りの模擬店、ボランティア、勉強会などで、定例会は毎月第2・4木曜の午後7時30分からクレストホテルで開催しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。TEL.030-241-5241(とみだ・ゆうすけ/習志野中央RAC会長)

クレスト ウェディング プラン

適用期間=平成10年4月1日から平成11年3月31日まで

クローバー 40名様 660,000円より
(サービス料込・税金別)
(平成10年7月1日~9月30日・12月1日~平成11年2月28日)
及びその他の月の平日と土・日・祝祭日の仏滅
その他各種プランも御用意しています。

上記プランのくわしい内容については下記にお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせは
TEL (0474)53-1201(直通)



ザ・クレストホテル

津田沼

(帝国ホテルグループ)

T275 千葉県習志野市津田沼5-12-4

TEL.0474(53)1111(代表)

京成・新京成津田沼駅前

手作りを続けて18年たちます。

小1生~高3生まで

アクト
ACTセミナー

小学生 6名 中・高校生 8名以内/1クラス

大学へ7割以上の現役合格者を出しています。
何でも聞ける雰囲気と答えられる力がアクトなのです。

習志野市東習志野4-8-21 ☎0474-77-6315

HOT LINE/N.I.A.談話室 ぐるーぶアミーゴスのこと

N.I.A.会員でスペイン語講師の三輪イルマさん宅へイタリアの宇井由美子さんから国際電話がかかってきました。どうやら宇井さんが習志野にいた頃の昔話に花が咲いたようです。

イルマ：まあー、久しぶり。習志野のこと、忘れてない？

由美子：もちろん！ あなたと知り合ったきっかけになったアミーゴスのことを思い出したの。懐かしいわ…。東習志野の我が家の近くにコロンビアから来たナンシーさんが住むようになって、生活のあれこれを手伝っているうちに海外生活を体験した主婦たちが集まり、ストレス解消のつもりで仮装カーニバルを開いたのが始まりよね。踊りの大好きなラテン系の人たちと一緒に楽しんでくれたことをよく覚えているわ。

イルマ：アミーゴスで、みそ汁、おにぎり、野菜炒めといった和食の調理法を教えてくれたおかげで日本の生活に早く馴染めるようになったってみんな喜んでいたわ。練習ではおいしくできたのに、家に帰って作るうまくできず、パニックになったこともあるみたいだけ…。

家で炊きたてのご飯をダンナさんがにぎってヤケドしたこともあるんですって。みんなから頼りにされてたのよ。

由美子：朝早くから我家の門の前で、「ユミコサン！」てな具合。今、アミーゴスはどう？

イルマ：あなたがイタリアへ行ってからは料理やお菓子を

“試食”する機会が少なくなったことが残念ね。でも、コミュニティセンターで練習を続けている踊りの仲間はみんな元気よ。日本の社会になかなかじめなかった外国人主婦たちもここなら大丈夫。仲間ができると、陽気さを取り戻して地域活動にも積極的に目を向けるようになるのね。最近は、あちこちで母国の民族衣装や舞踊の紹介をよく頼まれるようになったわ。ラテンアメリカ音楽“サルサ”的講座、冬の終わりを告げる祭り“カーニバル”的コンサート、ダンスパーティーなどなど相変わらず楽しいわよ。

由美子：ホントね！ 日本の人たちが各国の民芸品を眺めたり料理を味わう楽しみがあるもの。

イルマ：そうそう。長く住んでる日本人も、結構ストレスがたまるみたい。

私たちのように、“母国へヴァカンス”というわけにはいかないものね。

由美子：あーら、日本人の海外旅行はもう珍しくも何でもないわ。あなたもイタリアへ遊びに来なさい。



いよ。

イルマ：ありがとう。でも、忙しくていつ行けるか分からぬ。

由美子：そのセリフ、日本人そのものよ。

イルマ：日本の生活に慣れすぎたのかしら。時々また電話をちょうだい。

由美子：OK、それじゃね。チャオ。

イルマ：アディオス。（文責：編集部）

「ぐるーぶアミーゴス」のPROFILE

アミーゴスとは、スペイン語で友達という意味。1985年4月東習志野コミュニティセンターで、国際理解、国際交流ボランティアを目的とするサークル活動を開始。これまでに参加した外国人は25か国50人以上。海外在住経験のある日本人の参加も30人以上にのぼる。

★三輪イルマさん：メキシコ、プエブラ（Puebla）市出身。N.I.A.語学交流講座スペイン語講師。趣味でもある料理の腕前はプロ級で、雑誌にも度々登場するほど。

★宇井由美子さん：イタリア、カルドニョ（Caldogno）市在住。先頃、フレスコ画の師カラブロ先生とともに来日し、江東区役所などで壁画制作を実演した。



リンゴの気持でおむかえいたします



スーパー・マーケット
オカヤ

京成実駅前通り 0474(76)8111(代)

婦人ブラウス縫製
—裁断から仕上まで—

神谷縫緝(株)

習志野市東習志野8-9-8

TEL 0474-79-3333

会員紹介／こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ／みなさん、どうぞよろしく！

素敵なマルチリンガル

日向 れいさん（津田沼在住）

私が初めて日向さんと出会ったのは、一昨年の夏、青少年部会の一員としてタスカルーサから来日した高校生たちと一緒に富士登山をした時のことです。日向さんは、通訳ボランティアとしてそこに参加していました。お父様の仕事の関係で小学校6年の時に台湾のアメリカンスクールへ転校したことを手始めに、アメリカ、ニュージーランド、マレーシアと海外体験を重ねたとあって、日向さんの英語はまるで母国語のように流暢です。

現在は、大学で英語・英文学を専攻しながら外国人に日本語を教える資格を取得するための勉強も進めているそうです。「N.I.A.の魅力は、日本人だけではなく、外国人とも友達になることができて自分の視野を広げられるところ。外国人に日本を良く理解してもらえるように、いろいろなことに取り組んでいきたい」と、語ってくれました。

日向さんの一家は、昨夏の姉妹都市青少年派遣生としてタスカルーサを訪問した妹さんやお母様も、揃ってN.I.A.の会員です。ご家族一緒にN.I.A.のイベントに参加され、いつも楽しそう。これからもどうぞよろしく。

(Junko・S)



○もちつき大会で

アメリカで得たもの

中野 花桜里さん（谷津在住）

花桜里さんは中学二年生。N.I.A.に入る前は、お父さんの転勤に伴ってアメリカのコネチカット州に四年間住んでいたそうです。外国に行って誰でも一番つらい思いをするのは「言葉」。花桜里さんも「日本と違って、思ったこと全てを相手に伝えることが出来ず大変だった」と、その時の苦労を語ってくれました。反面、得たものもたくさんあったそうです。

習志野ではちょっと味わえないような乗馬を習い、学校ではスペイン語とフランス語の選択授業がありました。花桜里さんは帰国語も、N.I.A.の語学交流講座でスペイン語の勉強を続けています。二つの外国語を話せるということは、同学年の私にとって夢のまた夢です。

「アメリカで一番魅力を感じたことは」との問い合わせ、「たくさんの自然と動物に触れ合えたことです。木々の中を馬と一緒に走るのはとっても気持ちが良いものです。家の庭にリスも来るんですよ！」と、嬉しそうに話してくれました。

花桜里さんがアメリカで得たものは、将来きっと役に立つことでしょう。そして、N.I.A.での活躍にも期待しています。

(Tamao・I)



○大好きな谷津で

元気の素は語学学習

栗原 七郎さん（袖ヶ浦在住）

栗原さんは現在63歳。習志野市に住んで32年になります。化学関係の会社に勤めていた頃から語学の勉強が大好きで、古典のギリシャ・ラテン語、英語、フランス語、ロシア語の勉強に親しんでこられたそうです。N.I.A.へは、語学交流講座の受講がきっかけで2年前に入会し、今も、英語、ドイツ語、日本語講師養成講座で勉強を続けています。

栗原さんは、N.I.A.で2年前まで開講していたロシア語講座の再開を熱望しており、授業内容の更なる充実はもとより、N.I.A.の今後の発展を願って積極的に意見を述べていきたいと考えています。そこには、自分を必要とし、役に立つことができる何かがあれば進んで参加したいとの思いがあります。

「夢は外国人に日本語を教えるボランティア」という栗原さんは、とても元気。趣味の墨絵を楽しみ、最近は家族でギリシャ旅行に行かれたばかりとか。栗原さんの元気の素は、外国語学習への強い意欲と、その国を理解しようとする友愛の精神から生まれたものかもしれませんね。いつまでも若さを忘れずに、どうぞお元気で！

(Minoru・K)



企画・デザインからカラー印刷まで



当社企画 設備 技術 あらゆるニーズに
では お応えします!!

株式会社コスマ印刷

習志野市茜浜1-2-12
0474-53-3255(代)

- チラシ
- ポスター
- 会社案内
- カタログ
- パンフレット
- 伝票類
- 包装紙
- その他印刷全般

海南島、広州、深圳友好旅行

日中友好25周年記念・習志野市日中友好協会共同企画

「東洋のハワイ」海南島、華南の国際都市広州、活気あふれる経済特区深圳を訪れる友好交流ツア。参加者募集中！

5月16~23日（8日間）￥228,000

- 特典
- 1. グループだけの専用バス & ガイド
 - 2. 豪華ホテル（国際標準4つ星・5つ星）
 - 3. 記念集合写真プレゼント
 - 4. 豪華中国料理
 - 5. 日本語で友好交流
 - 6. 中国名産品ガイド
 - 7. 漢方医・漢方薬・整体治療ガイド

お問い合わせ
お申込み 欧藤国際発展(有) ☎76-5813
習志野市本大久保5-4-9 ユースパイン3F(京成大久保駅2分)

Information/1998年度語学交流講座受講生募集開始=4月第3週より順次開講!

受講料：各クラスともN.I.A.会員16,200

講座名	講師	曜日・時間	教室
<初級クラス>			
スペイン語B	三輪イルマ	火10:30~12:00	菊田公民館
イタリア語	藤村アルベルティーナ	木13:30~15:00	菊田公民館
広東語	欧陽一山	木15:15~16:45	菊田公民館
中国語B	大迫勝弘	木19:30~21:00	ゆうゆう館
ドイツ語	斎藤テレジア	土15:00~16:30	ゆうゆう館
英語ー1	ジャネット島本	火13:15~14:45	実花公民館
英語ー2	マイケル・シュワルツ	水19:30~21:00	サンロード
英語ー3	マイケル・シュワルツ	金19:30~21:00	谷津公民館
英語ー4	マイケル・シュワルツ	土13:15~14:45	サンロード
<中級(継続)クラス> 2年目のクラスですが新規の方も参加できます			
フランス語	ギー・デラルペル	木17:45~19:15	ゆうゆう館
スペイン語A	三輪イルマ	土13:15~14:45	谷津公民館
中国語A	大迫勝弘	土15:00~16:30	谷津公民館
英語ーA	マイケル・シュワルツ	土15:00~16:30	サンロード

◆ご自身の都合で受講を取り止める場合は、各学期の最終日までにお申出があったときに限り次学期分以降の受講料を払い戻し致します。その際、口座振込手数料は本人の負担となります。

◆申込時にN.I.A.の会員登録を希望する方は、応募はがきに「N.I.A.入会希望」と記入していただければ会員として取り扱い致します。後日、年会費（一般2,000円・学生1,000円）をお支払いください。

外国人のための日本語講座 Japanese Lesson!

習志野市国際交流協会（N.I.A.）では、外国人の方が日本の生活に困らないよう、無料で日本語を教えています。日本語を勉強するのが初めての方も、そうでない方もOK! 次の4つのコースからお選びください。

曜日・時間（レベル）	教室	講師
<クラス> 語学交流講座と同様、他の皆さんと一緒に楽しく学べます		
A 金曜 10:00~11:30 AM（中級）	谷津公民館	鈴木忍
B 水曜 5:45~7:15 PM（初・中級）	サンロード	岡本和子
<マンツーマン> 個人のレベルに合わせて親切に教えてもらえます		
C 水曜 9:00~12:00AMの間 90分	サンロード	ボランティア
D 木曜 6:00~ 9:00PMの間 90分	サンロード	ボランティア

◆申し込みの際、習志野市国際交流協会（N.I.A.）への会員登録が必要です。年会費（一般2,000円・学生1,000円）とテキスト代（実費）がかかります。

★お申し込み方法：「語学交流講座」及び「日本語講座」の受講を希望する方は、はがきにクラス名・住所・氏名（ローマ字併記）・電話番号（昼間の連絡先）・生年月日を明記して3月20日（金）必着となるよう下記へ郵送してください。申込はがきは、一講座につき1通必要です。

〒275-8601 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市国際交流協会（N.I.A.）

お問い合わせ TEL. (0474) 53-9300

外国人向け生活ガイドブック刊行

習志野市は、外国人にもやさしいまちづくり事業の一環として、このほど「外国人向け生活ガイドブック」を発行しました。働く自治総合センターから宝くじ普及広報事業費の助成を受けて作成されたもので、英語・スペイン語・中国語の三か国版がそれぞれ用意されています。N.I.A.の窓口でも入手できますので、ご利用ください。

The City of Narashino has Published "Guide to living in Narashino" (in English, Spanish and Chinese) with subsidy from the Lottery P. R. campaign of Japan center for local autonomy. This will be useful to foreign residents as a guidebook for general living, with the information that everyone will enjoy a safe and comfortable life in Narashino, and that everyone will take advantage of the public services. You can obtain this free guidebook at N.I.A. office.

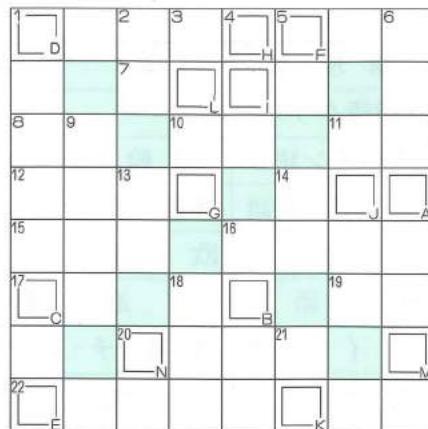
Let's チャレンジ/ザ・英文クロスワードパズルNo.41/プレゼント付!

〈DOWN〉

- Person who governs a province, colony or State
- Before noon (opposite of "PM")
- If you want to loose weight, you had better ____ yourself.
- Ultimo (abbrev.)
- American Legion (init.)
- Expert in education
- "The ____ of Good Hope" is located at the southernmost of African Continent.
- Plural for "datum"
- It is ____ kind of you to come.
- Protestant Episcopal (init.)
- Wild male pig
- Prefix meaning "New"
- Notary Public (init.)
- Radio telegraphy (init.)

〈ACROSS〉

- Take an university degree
- Machinery for grinding grain into flour
- Vice Chairman (init.)
- English translation (init.)
- Dutch (abbrev.)
- James Dean film "____ of Eden"
- Political Action Committee (init.)
- Railroad Post Office (init.)
- 2nd letter of Greek alphabet
- New England (init.)
- Opposite in meaning "Yes"
- I met him ____ the library.
- Contrasted with "Far"
- Person who reports for newspaper, radio, T.V. etc.



〈出題者〉 御園生 鑿(N.I.A.会員)

前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます!

〈解答〉 COMMUNICATION

C	O	U	N	T	E	R
A	S	E	A	M	E	W
P	M		A	L	M	I
I	O	C		L	O	A
T	R	A	P	E	N	D
A	T		A	M		S
L	A	R	G	E	R	O
R	E	E	N	T	E	R

〈当選者〉

アラバマ大学オリジナル・カードホルダー

鹿田 浩一くん (小学生)

アラバマ大学・サバイバルナイフ

渕 裕二郎くん (高校生)

応募総数は26通でした。

会費納入にご協力を!!

N.I.A.の運営は、皆さまの会費によって支えられています。納入書が必要な方は、事務局までお知らせください。



What's New.....

Events

■地球温暖化についてのディスカッション

場所: サンロード(京成津田沼駅ビル)
日時: 3月21日(土) 10:00~12:00
企画: N.I.A.青少年部会
申込み・問合せ:

☎53-9300 N.I.A.事務局

■中国料理でコミュニケーション

場所と時間: 大久保公民館/10:30~1:00
第1回: 3月29日(日) 本場の餃子づくり
実習 材料費 1,000円
第2回: 4月26日(日) 薬膳料理の基礎
実習 材料費 1,500円

主催: 習志野市日中友好協会
申込み・問合せ: ☎76-5813 奥

米日独・姉妹都市国際写真展 締切(4/30)迫る!

詳細はN.I.A.事務局へ

NASA元宇宙飛行士が来訪



アラバマ大学バーミンガム校のローレンス・J・デルーカス博士が、昨年暮れ習志野市役所を訪れました。(写真:上)博士はペイロード・スペシャリストとして1992年、スペースシャトルに搭乗。宇宙空間における微少重力実験に成功という成果を掲げて帰還しました。(専用宇宙環境利用推進センターの招きで来日したもののですが、博士の姉妹都市に対する高い関心が習志野への表敬訪問を実現しました。同博士は、習志野市の対応にとても気を良くしてくれたそうです。

編集アラカルト

●20世紀最後のオリンピック、長野で開催! テレビに釘づけの毎日でした。

(M・小林)

●早いもので97年度も最終月。800名近い会員で構成している当協会は、お陰様で11年目を迎えようとしています。一方通行で終らせない為にも協会活動に対するご意見を事務局までお寄せ下さい。

(T・宝田)

●オリンピックとくれば「東京五輪音頭」の三波春夫。♪こんにちは～こんにちは～西の国から♪ こちらは、1970年の「大阪万博音頭」。ほんまに名曲やね、これは!?

(A・東)

●星のきれいな冬も好きですが、だんだんと日が延び、春が近づいて来るのもうれしくなります。

(K・鈴木)

N.I.A.スクウェア・第41号

発行1998年3月1日//発行責任者: 林 安次
編集責任者: 小林 実/企画構成: 小森 雅夫

編集: 習志野市国際交流協会

〒275-8601 千葉県習志野市鷺沼1-1-1

習志野市役所総務課内

電話 (0474) 53-9300 FAX 53-1547